

GPG-4115

LAP-B 通信インタフェースモジュール用 Linux/RT ドライバ



概要

本製品は、Linux アプリケーションおよび RTLinux リアルタイムモジュールから、弊社 LAP-B ボードの制御を行うためのソフトウェアです。
弊社 LAP-B ボードを Linux アプリケーションからライブラリ関数をコールして制御します。また、リアルタイムタスクモジュールから関数をコールして制御します。

特長

- LAP-B 手順のプロトコル制御を全て自動的に実行します。
- フレーム構成、アドレス監視、CRC チェック等を全て自動的に実行します。
- データ再送などの誤り回復手順を全て自動的に実行します。
- 一つのフレームで最大 16383 バイトのデータ送受信が行えます。
- ボード上に送信バッファが用意されているため、連続してデータ送信を行えます。
- ボード上に受信バッファが用意されているため、アプリケーションプログラムが他の処理を実行している間も、データを取りこぼすことなく受信できます。

対応 OS

Interface Linux System 32bit

対応言語

gcc

注意事項

—